

1 研究主題

情報社会に主体的に生きる力を育む教育の研究と実践

2 実践活動

(1) 第1回市教育研究集会

- ① 日 時 令和3年6月17日(木) 15:40~16:25
- ② 場 所 八幡浜市立八代中学校
- ③ 内 容
 - ア 役員・授業者選出
 - イ 今年度研究主題について
 - ウ 研究計画の作成
 - エ 情報交換
 - ・ICT支援員の活用について
 - ・授業支援ソフトの活用について
 - ・今後のPC教室利用について
 - ・予算の活用について

(2) 夏季実技研修会

- ① 日 時 令和3年7月29日(火) 9:00~12:00
- ② 場 所 リモートによる研修
- ③ 講 師 渋谷 洋平氏 (ロイロ)
- ④ 内 容
 - ア 「ロイロ・ノートスクール」の概要説明
 - イ 実技
 - ・生徒役としてログインし、アンケートや課題を行い提出。
(録音機能やスライドショー、シンキングツールなどの機能の確認)
 - ・教師役としてログインし、授業の作成や資料配付方法の確認
 - ・参加者のうち2名が教師役となり課題配付、添削後返却と一連の操作を実習
 - ウ 新しい機能紹介
 - エ その他オンライン研修の紹介

3 成果と課題

2年ぶりとなる研究集会は各校の情報交換の場となり、1人1台端末導入における利用の仕方やコンピュータ教室の活用方法の確認等ができ、有意義な時間となった。

今年度の夏季研修は、リモートによる実技研修を行った。今回の研修で、まだまだ多くの部員が十分に活用できるスキルを身に付けていないことが分かった。実際の授業において、効果的にICTを活用するためには、このような実技研修を積み、積極的に端末に触れていく機会を増やしていく必要がある。さらに、今後は校内での研修等を充実させることで、より多くの先生方がICTを活用した授業を行うことができるよう環境を整えていかなければならない。情報・視聴覚部員が中心となり、研修を進めていきたい。また、各教科によって活用の仕方の違いがあるため、教科部会と連携しながら研修を深めていく必要がある。より多くの授業でICTをできるよう、みんなで情報共有していくことが大切である。